

2022年度 町田市病院事業会計決算概要

1 決算の概況

○ 2022年度の病院事業会計決算は、総収益が146.1億円、総費用が144.2億円となり、1.9億円の純利益となった。

(単位:百万円)(税抜)

	2022年度	2021年度	対前年比
総収益 A	14,609	15,627	▲ 1,018
経常収益 C	14,491	15,586	▲ 1,095
医業収益 E	11,118	11,533	▲ 415
医業外収益	3,373	4,053	▲ 680
特別利益 G	117	41	76
総費用 B	14,417	14,225	192
経常費用 D	14,274	14,132	142
医業費用 F	13,507	13,232	275
医業外費用	767	900	▲ 133
特別損失 H	143	93	50
医業収支 E-F	▲ 2,389	▲ 1,699	▲ 690
経常収支 C-D	217	1,454	▲ 1,237
特別損益 G-H	▲ 26	▲ 52	26
総収支 A-B	192	1,402	▲ 1,210

入院の状況

	2022年度	2021年度	対前年比
入院収益(百万円)	7,514	7,748	▲ 234
延入院患者数(人)	105,914	114,371	▲ 8,457
平均在院日数(日)	10.5	10.8	▲ 0.3
診療単価(円)	70,940	67,749	3,191
病床利用率(%)	64.9	70.1	▲ 5.2

外来の状況

	2022年度	2021年度	対前年比
外来収益(百万円)	2,948	3,087	▲ 139
延外来患者数(人)	237,585	238,925	▲ 1,340
一日平均患者数(人)	977.7	987.3	▲ 9.6
診療単価(円)	12,410	12,919	▲ 509

※表内の数値は端数を持っているため、合計が一致しない場合があります。

2 収益の状況

- 新型コロナウイルス感染症(以下「コロナ」という。)患者の受け入れを行うため、2022年2月から南6階病棟を休床したことなどにより、入院収益は2.3億円、外来収益は1.4億円減少した。

(単位:百万円)(税抜)

	2022年度	2021年度	対前年比
医業収益	11,118	11,533	▲ 415
入院収益	7,514	7,748	▲ 234
外来収益	2,948	3,087	▲ 139
負担金交付金	388	431	▲ 43
その他医業収益	268	267	1
医業外収益	3,373	4,053	▲ 680
受取利息配当金	1	1	0
国庫補助金	10	22	▲ 12
都補助金	2,180	2,864	▲ 684
負担金交付金	712	631	81
長期前受金戻入	124	119	5
その他医業外収益	347	416	▲ 69
特別利益	117	41	76
合計	14,609	15,627	▲ 1,018

主な増減要因

患者数の減少
患者数の減少
救急医療にかかる必要額の減少

コロナ関連補助金の減少
コロナ関連補助金の減少
基礎年金拠出金公的負担にかかる実繰入額の増加

コロナ関連収益の減少

3 費用の状況

- 給与費は、看護師の処遇改善に伴う給与増等により、1.1億円増加した。
- 材料費は、価格交渉やより安価な製品への切り替えを進めた診療材料費の減少等により、1.3億円減少した。
- 経費は、原油価格高騰による光熱費の増等により、0.9億円増加した。
- 減価償却費は、2021年度の電子カルテシステム更新等により、2.4億円増加した。

(単位:百万円)(税抜)

	2022年度	2021年度	対前年比
医業費用	13,507	13,232	275
給与費	7,779	7,669	110
材料費	2,433	2,561	▲ 128
経費	2,224	2,135	89
減価償却費	1,022	782	240
資産減耗費	27	68	▲ 41
研究研修費	21	17	4
医業外費用	767	900	▲ 133
特別損失	143	93	50
合計	14,417	14,225	192

主な増減要因

給料+23、退職給付費+58
薬品費+7、診療材料費▲130
光熱水費+92、修繕費▲39
器械備品減価償却+239

(単位:%)

	2022年度	2021年度	対前年比
給与費対医業収益比率	70.0	66.5	3.5
薬品費対医業収益比率	12.6	12.1	0.5
診療材料費対医業収益比率	8.5	9.4	▲ 0.9

4 資本的収支の状況

	2022年度	2021年度	対前年比
資本的収入	714	1,481	▲ 767
企業債	392	1,355	▲ 963
都補助金	82	80	2
国庫補助金	44	46	▲ 2
他会計補助金負担金交付金	196	0	196
資本的支出	1,649	2,408	▲ 759
建設改良費	883	1,642	▲ 759
企業債償還金	766	766	0
差引	▲ 935	▲ 927	▲ 8

主な建設改良費

手術用ロボット手術ユニット購入	193
RI(核医学)検査装置購入	55
デジタルX線テレビシステム購入	35
手術用顕微鏡購入	35
文書電子保管・文書作成システム購入	33
モニタリングシステム購入	30
電動リモートコントロールベッド購入	27
ベッドサイドモニタ購入	20

(単位:百万円)(税込)

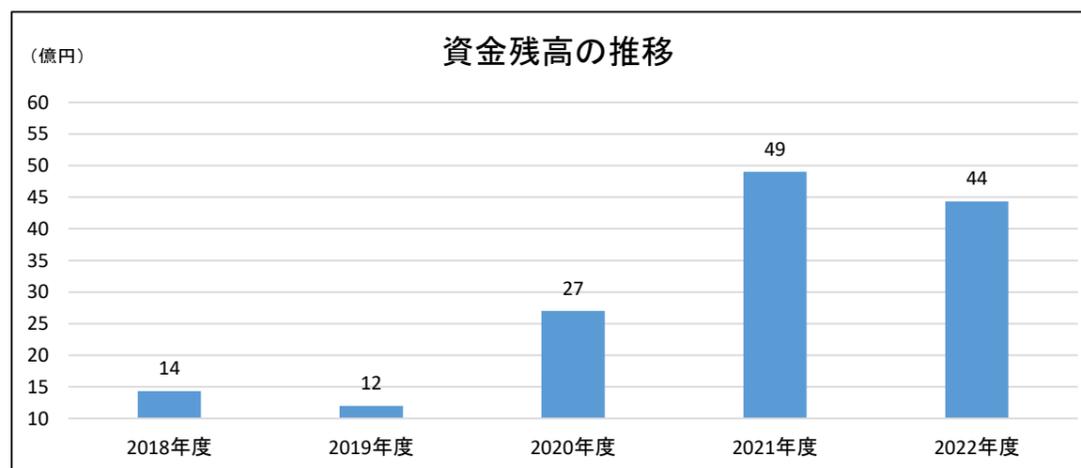
5 貸借対照表

(単位:百万円)(税抜)

	2022年度	2021年度	対前年比		2022年度	2021年度	対前年比
土地	1,472	1,472	0	企業債	9,073	9,781	▲ 708
建物	7,164	7,654	▲ 490	リース債務	6	11	▲ 5
器械備品	2,520	2,292	228	退職給付引当金	2,646	2,584	62
車両運搬具	1	1	0	固定負債計	11,725	12,376	▲ 651
リース資産	10	15	▲ 5	企業債	1,100	766	334
建設仮勘定	16	0	16	リース債務	5	5	0
電話加入権	3	3	0	未払金	1,211	2,010	▲ 799
敷金	2	2	0	預り金	60	51	9
投資有価証券	200	100	100	引当金	470	447	23
固定資産計	11,388	11,539	▲ 151	前受金	0	1	▲ 1
現金預金	4,236	4,816	▲ 580	流動負債計	2,845	3,280	▲ 435
未収金	2,082	2,076	6	繰延収益計	796	626	170
貸倒引当金	▲ 5	▲ 2	▲ 3	負債合計	15,367	16,282	▲ 915
貯蔵品	46	43	3	資本金計	4,305	4,305	0
前払金	2	2	0	剰余金計	▲ 1,921	▲ 2,113	192
流動資産計	6,362	6,935	▲ 573	資本合計	2,383	2,192	191
資産合計	17,750	18,474	▲ 724	負債資本合計	17,750	18,474	▲ 724

6 資金残高の推移

- コロナ患者受け入れに伴う南棟6階病棟休床の影響による入院収益等の減少や、コロナ関連補助金の減少等により、資金残高は前年度比で4.8億円減少した。



※ 資金残高は、現金預金に譲渡性預金と有価証券を加えたものである。
※ 2021年度の資金残高には、電子カルテシステム他更新事業等の企業債発行に伴う資金13.5億円が含まれている。